

35

設定

データのリストア（復元） 受託データ・共有データ・マスターデータ



リストアとは？

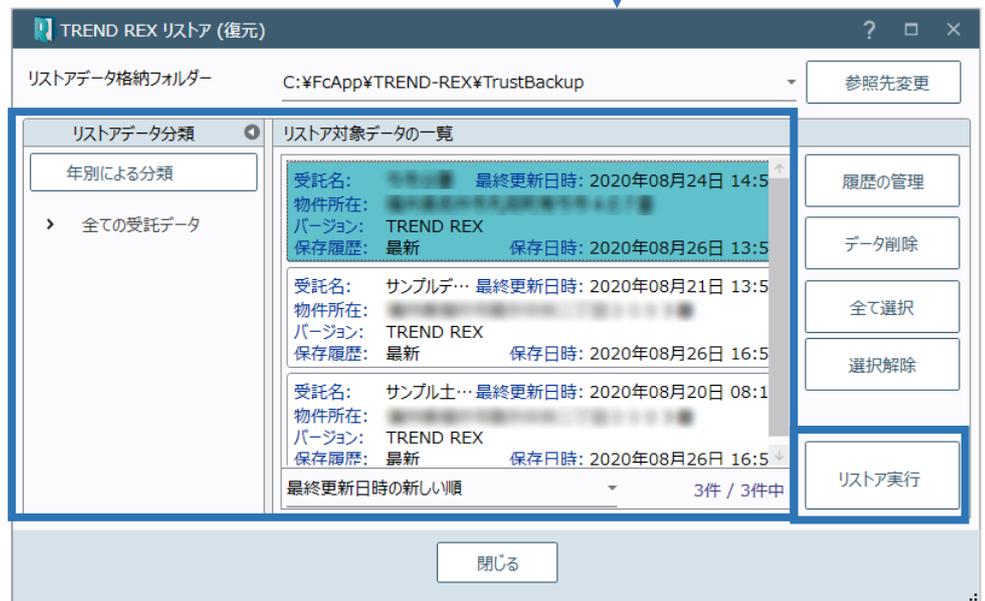
別のメディアに保存したバックアップのデータをもとの場所に戻すこと。復元させること。

01

受託データのリストア

TREND REX には受託データ、共有データ、マスターデータの 3 つのデータがあります。それぞれのデータのバックアップデータをリストアする方法を説明します。

1. TREND REX 起動後の画面の右上の [設定] - [リストア] - [受託データ] をクリックします。
2. [TREND REX リストア（復元）] ダイアログが表示されます。
ここで、リストアデータの格納先やリストアする受託データを選択して、[リストア実行] をクリックします。

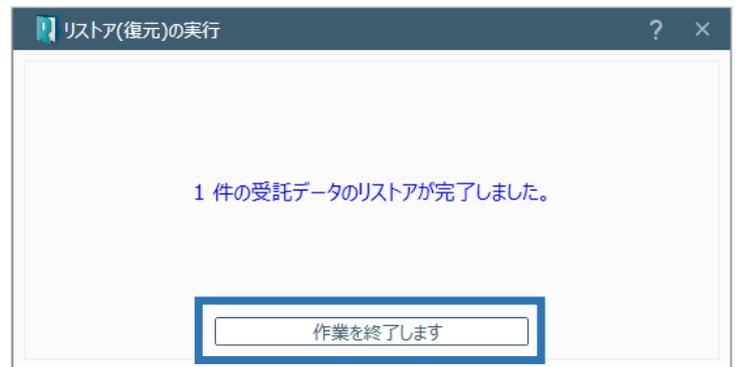




3. リストア先を確認して [リストアの開始] をクリックします。



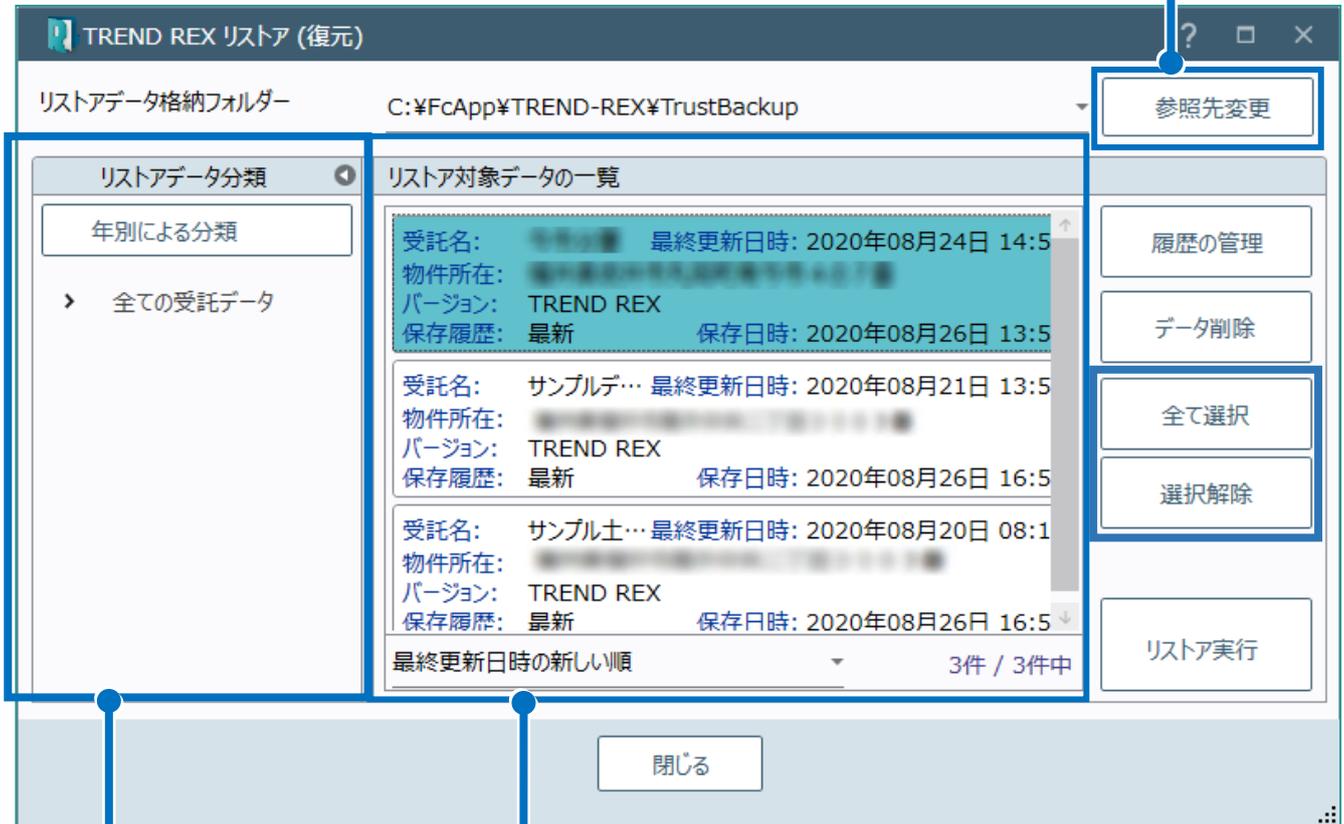
4. バックアップが完了すると確認のメッセージが表示されるため、[作業を終了します] をクリックします。



Point

リストア（復元）の画面構成

リストアデータの格納先を選択します。



リストア対象の受託データを分類で絞り込むことができます。

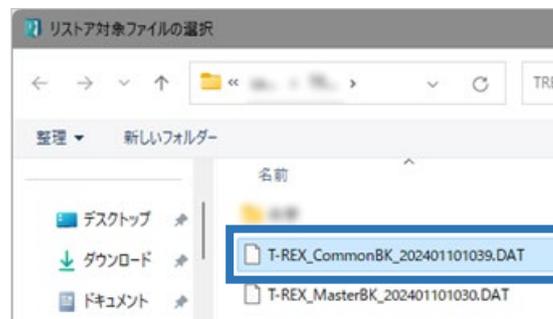
左側の「リストアデータ分類」で選択された受託データを一覧表示します。ここで、リストアする受託データを選択します。
「全て選択」で全てのリストアデータを選択できます。
選択されたリストアデータは「選択解除」で解除できます。

TREND REXで登録したご依頼人管理や登記情報提供サービスで取得したデータなどをリストアします。

1. TREND REX 起動後の画面の右上の
[設定] - [リストア] - [共通データ] を
クリックします。



リストア対象ファイルを選択します。
共通データは「CommonBK」という文字列が含まれている DAT ファイルです。

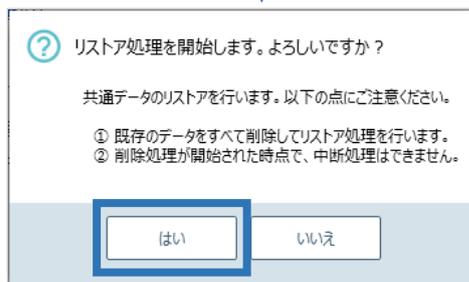


2. [共通データのリストア (復元)] ダイアログが表示されます。
※ [共通データのリストア (復元)] ダイアログが表示される前にリストア対象ファイルの格納先の選択画面が表示される場合があります。
ここで、リストア対象ファイルの格納先、リストア対象データを選択して [リストアの開始] をクリックします。

すべてのデータを対象にする場合は [すべてのデータを対象にする] をオンにします。



3. リストア処理開始の確認のメッセージが表示されるため、[はい] をクリックします。



4. リストアが完了すると確認のメッセージが表示されるため、[作業を完了します] をクリックします。

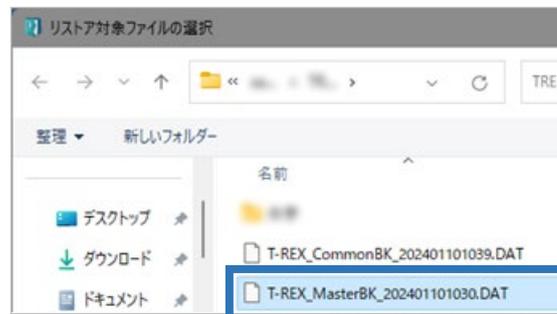


マスター管理で登録した不動産登記辞書や書類作成テンプレートファイルなどをリストアします。

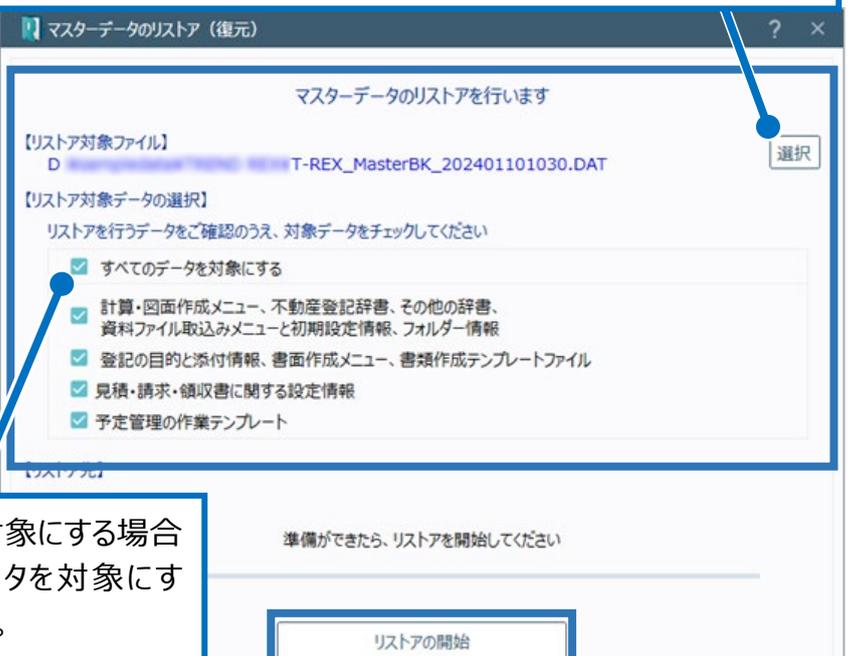
1. TREND REX 起動後の画面の右上の
 [設定] - [リストア] - [マスターデータ] をクリックします。
 ※ [マスターデータのバックアップ] ダイアログが表示される前にデータの保存先の選択画面が表示される場合があります。



リストア対象ファイルを選択します。
 マスターデータは「MasterBK」という文字列が含まれている DAT ファイルです。



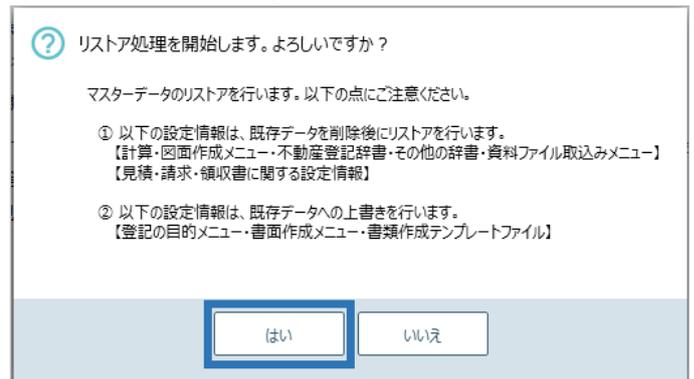
2. [マスターデータのリストア (復元)]
 ダイアログが表示されます。
 ※ [マスターデータのリストア (復元)]
 ダイアログが表示される前にリストア対象ファイルの格納先の
 選択画面が表示される場合があります。
 ここで、リストア対象ファイルの格納
 先、リストア対象データを選択して
 [リストアの開始] をクリックします。



すべてのデータを対象にする場合は
 [すべてのデータを対象にする]
 をオンにします。



3. リストア処理開始の確認のメッセージが表示されるため、【はい】をクリックします。



4. リストアが完了すると確認のメッセージが表示されるため、【作業を完了します】をクリックします。

